TOSO

プリーツスクリーン

しおり25 ドラム ツインワンチェーンスタイル

取扱説明書No.P－110001

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品の適正な使用を行なうための説明・注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

● **本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

⚠ **警告**	製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
⚠ **注意**	製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

● **本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。**

⃠ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

❗ 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)

⚠ 警告

⃠ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。

❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

⃠ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。

⃠ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。

❗ 製品は、水平に取付けてください。

■使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)

⚠ 警告

⃠ ボールチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。

❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、安全タッセルで留めてください。

日本ブラインド工業会

⃠ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

⃠ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。

⚠ 注意

⃠ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンをたたみ上げた状態にしてください。

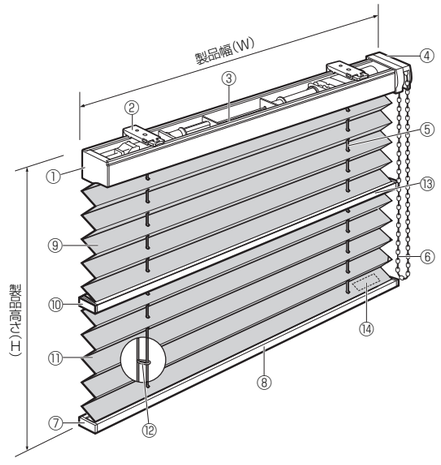
⃠ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。

⃠ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

⃠ 必ず操作ボールチェーンで操作を行ってください。スクリーンやボトムレールを持って操作を行わないでください。

⃠ 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。

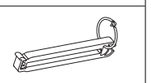
製品全体図及び部品名称



部品名

① ヘッドレールキャップ
② ブラケット
③ ヘッドレール
④ 操作プーリー
⑤ 昇降コード
⑥ ボールチェーン
⑦ ボトムレールキャップ
⑧ ボトムレール
⑨ 上部スクリーン
⑩ 中間レールキャップ
⑪ 下部スクリーン
⑫ ピッチキープコード
⑬ 中間レール
⑭ メンテナンスシール

■付属部品

部品名 / 製品幅(mm)	ブラケット	ブラケット取付けネジ(ナベφ3.5×20)	安全タッセル
			
～1200	2個	2本	1個
1210～2000	3個	3本	

■製品重量

5.3kg(幅2000mm 高さ2000mmの場合)

※製品重量は、スクリーン種類によって多少異なります。

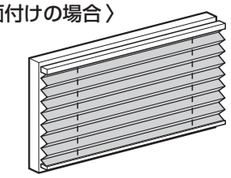
製品の取付け/取外し方法

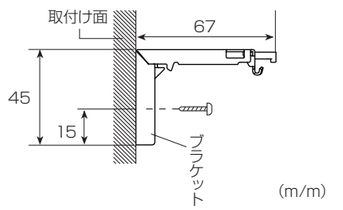
⚠ 注意

⃠ 付属部品の取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

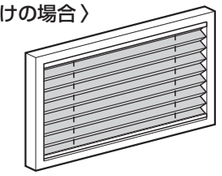
■取付けの種類

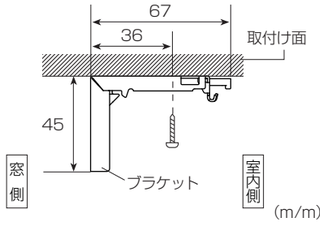
〈正面付けの場合〉





〈天井付けの場合〉

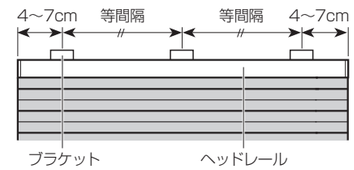




■ブラケットの取付け位置

❶ブラケットはヘッドレールの両端から各4～7cmの位置が最適です。

❷ブラケットが3個以上の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。



■ブラケットの取付け方法

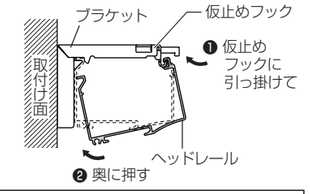
●上記の「取付けの種類」の図を参考にして、ブラケットを付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

※ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。上記の図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。
ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。

■製品本体の取付け方法

❶ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。

❷本体を奥に「カチッ」と押し込んでください。



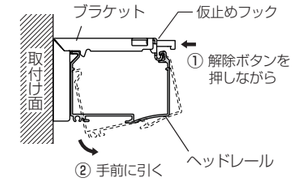
⚠ 注意

❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。

■製品本体の取外し方法

❶スクリーンをたたみ上げた状態で本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら(①)ヘッドレールを手前に引いてください(②)。

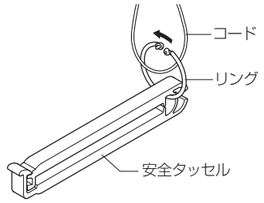
❷本体を仮止めフックから外してください。



⚠ 注意

❗ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

■ 安全タッセルの取付け / 使用方法



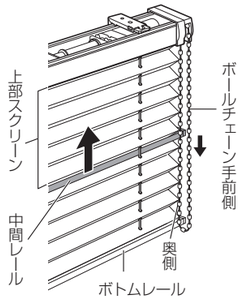
- この安全タッセルは、お子様が操作コードやボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。
- 付属のリングで、安全タッセルを操作コードやボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置で操作コードやボールチェーンを束ねて、留めてください。

操作方法

■ ボトムレール昇降

〈スクリーン（ボトムレール）を上げる方法〉

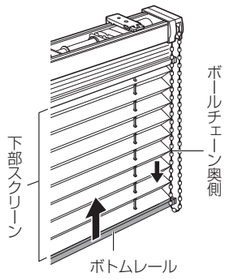
❶手前側のボールチェーンを下方向に引き、上部スクリーン(中間レール)を一番上までたたみ上げてください。



注意

上部スクリーンを完全にたたみ上げない状態で、下部スクリーンをたたみ上げないでください。製品に負担がかかり、故障の原因となります。

❷奥側のボールチェーンを下方向に引き、下部スクリーン(ボトムレール)を止めたい位置で手を離してください。

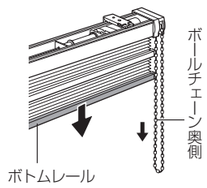


〈スクリーン（ボトムレール）を下げる方法〉

- 奥側のボールチェーンを下方向に２cm程引き、手を離してください。自動でボトムレールが降下します。

注意

スクリーンは自動で下がります。スクリーンが下がっている最中はボールチェーンから手を離して下さい。手でボールチェーンを持っていますと、正常に動作しない場合があります。



■ 中間レール昇降

〈中間レールを上げる方法〉

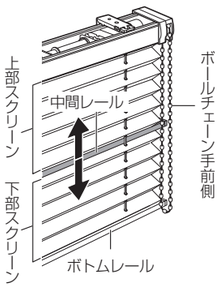
- 手前側のボールチェーンを下方向に引き、中間レールを止めたい位置で手を離してください。

〈中間レールを下げる方法〉

- 手前側のボールチェーンを下方向に２cm程引き、手を離してください。自動でボトムレールが降下します。

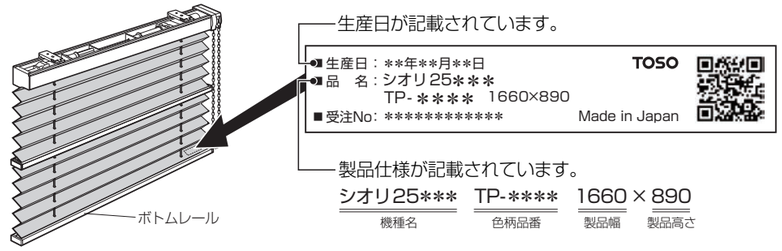
注意

中間レールは自動で下がります。中間レールが下がっている最中はボールチェーンから手を離して下さい。手でボールチェーンを持っていますと、正常に動作しない場合があります。



メンテナンスシール

- お買い上げの製品には、ボトムレール右側底面に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



- メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

“故障かな”と思ったら

■ こんなとき

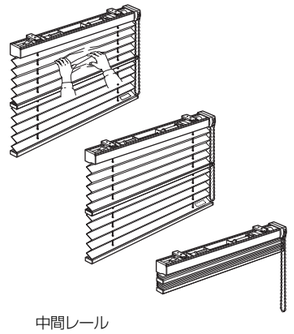
現　象	原　因	処　置
●下部のスクリーンが正しく昇降できない。	上部スクリーンが最上部までたたみ上がっていないと思われます。	●P.4『操作方法』をご覧ください。
●スクリーンがきれいにたたみ上がらない。	プリーツの折り目が乱れていると思われます。	●P.5『スクリーンの折り目が乱れた場合の直し方』をご覧ください。
●下部のスクリーンが斜めに上がる	ピッチキープブッシュの固定位置がずれていると思われます。	●P.5「スクリーンが斜めに上がる場合の直し方」をご覧ください。

〈スクリーンの折り目が乱れた場合の直し方〉

❶スクリーンが乱れた場合、手でプリーツの折り目を整えてからたたみ上げてください。

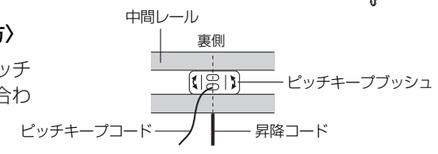
❷たたみ上げた状態でしばらく置き、プリーツの折り目を正しい状態にしてから操作を行ってください。

※スクリーンの種類や状態によって復元に必要な時間は異なります。一度でスクリーンの乱れが直らない場合は、上記❷のたたみ上げた状態をできるだけ長くとってください。



〈スクリーンが斜めに上がる場合の直し方〉

- 中間レールの裏側に固定されているピッチキープブッシュを昇降コードの真上に合わせてください。



お手入れ方法

- 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- 水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください。
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残りもとに戻らない場合がありますので十分注意してください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

●お問合せは、お買い上げの販売店または下記事業所へお申しつけください。

札 幌 支 店 tel.011-841-3731 fax.011-841-9926 〒003-0012 札幌市白石区中央2条3丁目3-10
盛岡営業所 tel.019-645-5271 fax.019-645-5275 〒020-0134 盛岡市南青山町4-8
仙 台 支 店 tel.022-288-8415 fax.022-287-3110 〒984-0012 仙台市若林区六丁の目中町31-35
新潟営業所 tel.025-267-1241 fax.025-231-0506 〒951-8154 新潟市掘割町3-4 川崎ビル1F
宇都宮営業所 tel.028-610-7891 fax.028-610-7892 〒320-0847 宇都宮市滝谷町20-20 SSビル1F
つくば営業所 tel.0297-52-1551 fax.0297-52-1552 〒300-2494 茨城県筑波郡谷和原村大字小絹551
さいたま支店 tel.048-657-9221 fax.048-657-9191 〒330-0810 さいたま市大宮区土手町1丁目2 JA共済埼玉ビル2F
東 京 支 店 tel.03-3552-2961 fax.03-3552-4460 〒104-0033 東京都中央区新川1丁目14-5 金盃第三ビル4F
東京西営業所 tel.03-5358-3391 fax.03-5358-3392 〒151-0073 渋谷区笹塚3-2-15 第Ⅱベルプラザ1F
多摩営業所 tel.042-525-0431 fax.042-525-0433 〒190-0013 立川市富士見町1丁目21-18 クラン岩崎1F
千葉営業所 tel.043-245-6801 fax.043-245-6805 〒260-0027 千葉市中央区新田町10-15 誠寿ビル1F
横 浜 支 店 tel.045-473-2700 fax.045-473-9660 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜4F
静岡営業所 tel.054-283-5011 fax.054-283-5120 〒422-8043 静岡市中田本町60-7
長野営業所 tel.026-225-5901 fax.026-225-5902 〒380-0928 長野市若里1丁目21-24 八州若里第二ビル1F
名古屋支店 tel.052-858-2420 fax.052-858-2461 〒466-0033 名古屋市昭和区台町1丁目23
金沢営業所 tel.076-240-2300 fax.076-240-3791 〒920-0364 金沢市松島2丁目209
京都営業所 tel.075-344-9611 fax.075-344-7664 〒600-8108 京都市下京区五条通新町西入る西錦屋町18トミタビル4F
大 阪 支 店 tel.06-6260-0821 fax.06-6260-0822 〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-7 第二有楽ビル6F
神戸営業所 tel.078-382-0173 fax.078-382-0190 〒650-0025 神戸市中央区相生町4丁目4-14 グランダーブル2F
岡山営業所 tel.086-244-2222 fax.086-244-1612 〒700-0971 岡山市野田3丁目23-7
広 島 支 店 tel.082-232-0439 fax.082-232-0432 〒733-0037 広島市西区西観音町9-7 なかよしビル1F
高松営業所 tel.087-868-0434 fax.087-868-0491 〒760-0079 高松市松縄町50-13
福 岡 支 店 tel.092-947-2661 fax.092-947-2706 〒811-2414 福岡県粕屋郡篠栗町和田805-2
鹿児島営業所 tel.099-259-2911 fax.099-259-2855 〒890-0052 鹿児島市上之園町25-1 KBC中央ビル1F

トーソー株式会社
◎お客様相談室 tel.03-3552-1002
ホームページアドレス http://www.toso.co.jp
本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

※この取扱説明書は再生紙を使用しています。